



ぶんぶりょうどう  
文武両道。部活も勉強も、  
100%の力で  
取り組んでいます

日本一多く走る練習で、チーム一丸となって試合に挑む

「黙想!礼!」  
修猷館ラグビー部の練習は、グラウンドの一角に建つ「闘魂碑」に向かって、黙想することから始まります。これは数十年続く伝統の儀式。先輩たちの闘志を受け継ぐ大切な時間なのだそうです。その後、タックルやヒットなど体をぶつけ合う接点練習を中心に、限られた時間の中で集中して練習を行います。

「走る」こと。「練習中は常に動いています。走る量では、どこにも負けません。技術面の練習よりも“当たる”練習を重点的に行っているの、その分きつけれど、大きな自信にもなります(キャプテンの飯田さん)」。走ってはぶつかり、地面に倒れては起き上がり、また走る。練習が始まると、きれいだったユニフォームは、見る見るうちに泥まみれになっていきます。



また、学年やポジションに関係なく、全員で練習に取り組むのも、修猷館ラグビー部の特徴のひとつ。上下の差なく、きつい練習を一緒に行っているからこそ、試合では全員が一丸となって勝ちを狙いにいけるのだと言います。そして、その強い絆は、ラグビーだけにとどまりません。「僕がラグビーで得たものは友達です。部活の友達は、やはり特別な存在。この仲間と一生付き合っていきたいと思っています(飯田さん)」。

ラグビー部では、文武両道が基本。「平日は、課題をやるので精一杯。その分、授業を大切に、その場で全部理解できるように集中しています」。「土日に勉強し、定期テストにしっかり取り組んでいます」など、部員のみなさんは、それぞれのやり方で、部活も勉強も100%の力で取り組んで

います。  
修猷館ラグビー部が挑む、次の大会は、全国大会(花園)の福岡県予選。大きな目標に向け、さらなるチャレンジが続きます。

【活動内容】  
平日は放課後17時から19時まで約2時間練習し、週末は他校との練習試合などを行っています(休みは週に1日)。また、夏休みなどの長期休暇中は、補習のある日に練習を行うほか、8月に2泊3日の校内合宿、3泊4日の他校との合同合宿も実施しています。

【主な大会】  
◎高等学校ラグビーフットボール新人大会(新人戦)  
◎全九州高等学校ラグビーフットボール大会(九州大会)  
◎全国高等学校ラグビーフットボール大会(全国大会)  
◎全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会(全国選抜大会)

がんばる  
部活  
その9

ラグビー部  
福岡県立修猷館高等学校



天明4年(1784年)、黒田藩の藩校として開校された修猷館高等学校は、福岡県で最も長い歴史を持つ学校です。校訓・校則のない全国的にも珍しい高校で、生徒は“修猷生はどうあるべきか”を自ら考え、主体的に行動することが求められます。部活動も盛んで、部と同好会を合わせ、運動部16部、文化部20部、応援団などその他の部5部の計41部があり、全校生徒の約85%が参加しています。

伝統を受け継ぎ、次の世代へ  
キャプテンから

修猷館ラグビー部は、横だけでなく、上下も強い絆で結ばれた部です。技術面で他校に勝つのは厳しい部分もありますが、練習にも勉強にも全力で取り組む“気持ち”と“根性”では、どの学校にも負けません。また、5人の顧問の先生方からは、それぞれ違う視点から御指導をいただき、ラグビーだけでなく、人としてのあり方で教えていただいています。

今春、選抜大会に出場して試合したことで、皆、大きく成長できたと思います。次の目標は、福岡で勝ち抜いて花園(全国大会)に行くこと。そして、キャプテンとして、先輩方が受け継いできた伝統を、後輩たちにどう教え、伝えていけるかということ、しっかり考えていきたいです。

キャプテン  
飯田 吉貴さん(3年)



顧問 岡本 圭吾先生 顧問 御領園 昭彦先生 顧問 渡邊 康宏先生 顧問 杉山 英明先生  
顧問 清水 嘉隆先生(取材日はご不在)



全教研で学んだ先輩も活躍しています!  
時井 義淳さん(2年)  
全教研・荒江教室出身



5人のメンバーで、練習中の水分補給やケガの応急処置など、部員の活動をサポートしています。マネージャーは人のために何かをする仕事。とても楽しく、やりがいがあります。

マネージャー  
村上 裕子さん(3年)



「闘魂碑」を囲んで、部員のみなさんが集合しました。

創部83年。今春、全国選抜初出場を果たす

profile

大正14年(1925年)に誕生したラグビー部は、今年で創部83年目を迎えました。部員は3年生21人、2年生21人、1年生14人の合計56名。中学での経験者は各学年5人ほどで、未経験者もレギュラーとして活躍

しています。  
“日本で最もラグビーが強い県”と言われる福岡で、常に上位を争っており、今年の春には、チャレンジ枠で全国選抜大会に初出場を果たしました。

